



「フェニックスアワード 2025」受賞団体の決定について

(一社) 東北観光推進機構は、「フェニックスアワード 2025」の受賞者として、下記のとおり決定いたしました。

「フェニックスアワード」は、東北6県及び新潟県に関わる観光振興を通じた地域の活性化に尽力貢献し、その功績が顕著であった団体・個人に対して表彰を行うものです。東北・新潟の観光と地域の発展に寄与することを目的とした取組みで、今回が6回目となります。

今回、東北の各地からご応募いただいた団体・個人の中から、これまでの活動成果や今後の活動計画をもとに厳正な審査を行い、下記の通り受賞者を決定いたしました。当機構といたしましては、引続き「フェニックスアワード」等の事業を通じ、東北・新潟の観光に従事いただいている事業者の方々を、微力ながら応援してまいりたいと考えております。

なお、授賞式は、2026年6月8日(月)「東北観光推進機構 第10回通常総会」の開催と合わせて実施いたします。

記

1. 受賞者

○日本航空株式会社東北支社

代表者：椎橋 壽太郎(しいはし としたろう)様

所在地：宮城県仙台市青葉区本町2-3-10 KDX 仙台北町ビル9F

○花巻温泉株式会社

代表者：田辺 利也(たなべ としや)様

所在地：岩手県花巻市湯本1-125

○OF-ATRAs 一般社団法人双葉郡地域観光研究協会

代表者：山根 辰洋(やまね たつひろ)様

所在地：福島県双葉町大字新山字久保前48-1

2. 功績概要

詳細は別紙をご参照ください。

3. 授賞式

(1) 日時：2026年6月8日(月) 第10回通常総会内にて実施予定

※第10回通常総会は14時より開始予定

(第10回通常総会については別途お知らせいたします)

(2) 場所：ホテルメトロポリタン仙台 4階「千代の間」

宮城県仙台市青葉区中央1-1-1

TEL：022-268-2525

以上

(別紙) 受賞者功績概要

【お問い合わせ先】

(一社) 東北観光推進機構 総務渉外部 武者・小林

TEL：022-721-1291 FAX：022-721-1293

功績概要

- JAL機内、および日本国内の観光都市での訪日客向けのプロモーションにより、みちのく潮風トレイルの認知度向上を図った。
- 海外向けと国内向けの双方において誘客に取り組み、実送客に繋げている。
- 国内旅行会社主催トレイルウォークへの特別協賛と共に社員によるトレイル整備活動等にも積極的に参加するなど、地域との厚い信頼関係を築いている。

認知度向上のためのプロモーション

- ✓ JAL機内誌（日・英）への記事広告、国際線機内映画放映前CMの放映、JAL HP内専用サイトを通じ、国内外の多くの方へPRした。
- ✓ JR京都駅、大阪関西万博会場内でのPRイベントの実施。
- ✓ みちのく潮風トレイルドキュメンタリー映画を協賛し海外映画祭での上映。

JAL国際線シネアド - 日本博2.0



東北を歩く旅を、空の上から世界へ

文化庁「日本博2.0」の取組の一環として、訪日外国人向けに「みちのく潮風トレイル」の魅力を伝える15秒のプロモーションCMを制作。

インバウンド、国内トレイル観光の誘客

- ✓ 英国からのメディア、豪州旅行会社、欧州旅行会社・メディア、米国旅行会社・メディア、独国からのメディアの招請ツアーを実施した。
- ✓ 国内のインバウンド専門の旅行会社の旅行商品への企画、販売協力。
- ✓ 国内旅行会社の東北周遊商品の企画、販売。



受け入れ観光整備（地域経済活性化）

- ✓ みちのく潮風トレイルウォークへの特別協賛、エイドブースの提供やイベント前のトレイル清掃活動に参加。
- ✓ JAL海外支店スタッフによる外国人受け入れ環境調査とフィードバックの実施や、現役CAによるトレイル沿線事業者への外国人おもてなし講習を実施。



功績概要

- 東北において、早期からインバウンド誘客のプロモーション活動を継続して展開している。
- 多くの商談会やプロモーションに精力的に参加構築した人脈を活用し、東北エリアへの誘客に大きな成果を残している。
- 国際線の誘致活動にも官民連携して取り組み、チャーター便や、ひいては台湾といわて花巻空港を結ぶ定期便就航にも貢献した。

長きに渡るインバウンド誘客のプロモーション活動

- ✓ 従来台湾からの訪日旅行客の大半は東京、大阪、名古屋を目指していたが、北海道が新たなブームとなった2000年頃より、時流を汲みプロモーション活動を開始。インバウンド誘客の営業活動は、今でも精力的に続けている。



受け入れ環境整備

- ✓ インバウンド誘客において欠かせないWiFi環境の整備やホテルに隣接して大手ドラッグストアをオープンさせるなど、インバウンド観光客にアピールできる魅力に磨きをかけた。
- ✓ プロモーションと共に海外国籍者の積極的な雇用もすすめ、2024年度のインバウンド受け入れ実績が過去最高、25年度も高水準で推移した。



チャーター便誘致活動

- ✓ 2000年から始めたインバウンド誘致活動を東日本大震災以降も続け、国際チャーター便の誘致活動を官民で連携して実施。
- ✓ 継続した誘致活動の結果として2018年8月からの台湾=いわて花巻空港の定期便（タイガーエア台湾）就航に繋がった。



功績概要

- 福島県浜通り地域においてインバウンド観光を通じた地域コミュニティと地域経済の再生を目的に活動を行っている。
- 災害からの学びだけでなく伝統や歴史文化等の地域の学びを通して、関係人口の創出および再生可能な観光モデル（リジェネラティブ・ツーリズム）の確立を目指している。
- 地域の実状に即したインバウンド向けツアー造成や教育旅行プログラム構築を実施、ホープツーリズム事業（福島県）のガイド研修講師も務める。

インバウンド向けツアー造成

- ✓ 2019年に設立以来、福島県浜通り地域における、地域の実状に即したインバウンド向けツアーを造成。
- ✓ 複合型災害の背景のある浜通りだが、一方で何百年にもわたり数多く受け継がれてきた地域の伝統や地域固有の歴史、文化を、次世代やインバウンドへ「地域の学び」として伝えている



関係人口の創出と再生可能な観光モデルの確立

- ✓ 自治体・復興庁・経済産業省・観光庁などの事業を通じた情報発信やモニターツアーを運営。
- ✓ 関係者ネットワーク形成を行うとともに、地域行事の支援、イベントやセミナー運営、英語教育、コワーキングスペース運営などを通じて、地域コミュニティ中心の連携基盤づくりに取り組んでいる。



教育旅行プログラムの構築とホープツーリズムガイド研修の実施

- ✓ 福島県ホープツーリズム事業のガイド研修講師を実施。
- ✓ これまで150社以上の海外旅行会社へのBtoB営業を行い、教育旅行、スタディツアーを中心とした継続的な誘客につなげた。

